

令和3年度

事業報告書

公益財団法人
新潟県保健衛生センター

令和3年度 事業報告書

1 事業総括

(1) 概況

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症が依然として続くなかで、様々な感染予防対策を講じながら保健衛生事業を行った。前半は、受診者の関心がコロナワクチンに向いており、健診の受診者数は伸び悩んだ。コロナワクチン接種が一段落した夏頃より健診の受診者数は増加し始めたが、コロナ禍以前の令和元年度と比較すると地域保健の特定健診や各種がん検診は、90%弱の実施率となった。また、新型コロナウイルスワクチン接種事業は地域住民や企業・大学などあわせて約34,000件実施した。

ア 事業別にみると、当財団の主要な事業である地域保健は、令和2年度との比較では特定健康診査、結核・がん検診ともに概ね110%前後の実施率であったが、令和元年との比較では、特定健康診査は88.7%、肺がん検診82.8%、胃がん検診90.3%、大腸がん検診84.2%、乳がん検診91.7%、子宮がん検診は92.4%であり、受診者の受診控えによる影響があった。

イ 一方、新潟県内の人口の動向に連動している母子保健の先天性代謝異常検査は、13,981件の実施で、前年度比較94.2%であった。学校保健の尿検査は前年度比較104%、心臓検診は前年度比較98.9%であり、小・中・高校を対象の学校保健分野は、前年度とほぼ同数であった。

ウ 職域健診においては、巡回健診の定期健康診断は19,530件で前年度と比較して99.7%であり、人間ドック受診者は、3,226件で99.7%の実施で、新型コロナウイルス感染症の影響は少なかった。

エ 健康支援事業では、住民対象の特定保健指導の実施数は前年度とほぼ同じ程度であった。施設健診においてメタボの該当が減る傾向にあり、特定保健指導は、全体としては前年度比90%程度の実施であった。また、対面型の健康相談や多人数のセミナーの実施も新型コロナウイルス感染症による制限があり、実施数が減少した前年度よりもさらに減少し、60%程度の実施にとどまった。

当財団の経営においては、人口減少や少子化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で、検査・健診事業は全般的に減少しているが、経常収支は、約 2,000 万円程度の黒字決算であり、ほぼ収支均衡の状況に回復した。また、経常外増減の部において、新型コロナワクチン接種に伴う負担金収入と対策費用の収支の差引は、約 1 億 2,000 万円の収益増であった。この額は、特定資産に積立し、今後の設備の整備に生かしていきたいと考える。

(2) 公益目的事業の内容と成果

当法人は、定款において公益目的を達成するための事業として7つの公益目的事業を掲げている。令和3年度において、それぞれの事業の概況と成果は、次のとおりである。

ア 健康増進、生活習慣病予防及び早期発見のための（地域）健診事業

市町村の住民を対象に実施される、公費負担による対策型の「地域（住民）健診」は、県民の健康の保持増進を第一の目標に掲げる当財団の主要事業である。

長岡市、小千谷市、見附市、三条市など中越・県央地域を中心に、住民の特定健診を実施している。今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響は若干緩和され、前年度に比べ、特定健診の受診者数は約 5,000 件ほど増加したものの、依然として受診者の受診控えが続いており、令和元年度比較では 88.7%で、コロナ禍以前の回復には至っていない。

住民の結核・各種がん検診についても同様で、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん・子宮がん検診の受診者数は、令和元年度比較で 90%前後であった。

イ 働く人の健康管理業務全般にわたる支援活動業務

この事業は、労働安全衛生法に基づき事業所等が従業員に対して実施する定期健康診断や特殊健診、これと同時に実施する職域の各種がん検診などである。

当財団の職域健診では、行政、教育職場の占める割合が大きく、毎年度実施される競争入札の結果に影響されるが、出張の定期健診は前年度比較 99.7%であった。

人間ドックの受診者は、全体として当財団の医療設備が古くなってきたことや、新潟市内の他の健診施設のリニューアル等の影響を受けて、この数年は減少傾向が続いていたが、今年度は、ほぼ同数の前年度比 99.7%であった。

ウ 母子保健、学校保健分野における検査事業

母子保健における新生児先天性代謝異常検査は、新潟県および新潟市から委託を受け県内で唯一、当財団のみが実施している事業である。年々、出生数が減少

しており、今年度は、13,981 件の実施で、前年度比 94.2%であった。

精密検査機関である新潟大学小児科内に設立した「一般社団法人 新潟小児希少疾患協会（あすくるん）」は、令和 2 年 1 2 月から「希少疾患に対する付加新生児スクリーニング」の検体の受入れを開始したが、検査数は順調に増加し、今年度は、6,415 件実施した。

学校保健のうち、児童・生徒の心臓検診は、市町村小・中学校及び高校生を対象に 35,511 件実施した。また、新潟市や長岡市の教育委員会及び医師会との連携のもとに、小児腎臓病や小児糖尿病の早期発見のための尿検査（152,160 件）を担っており、今後とも、この分野における指導的機関としての役割を果たしていく。

エ 検査・健診の結果データの分析評価を地域社会に還元する事業

当財団は、県内唯一の公益財団法人認定を受けた健診機関として、地元医師会や市町村等と連携しながら、健診・検査業務の精度の向上を図るとともに、その結果を疾病の早期発見や予防活動に活かし、地域保健活動の充実を目指している。今年度は、健診・検査の結果を統計的に分析した「令和 2 年度版事業年報」を編集発行した。また、県内で胸部疾患に関わる医師を対象にした「読影医師研修会」は、コロナ感染対策のため中止したが、引き続き県内医師の読影技能の向上に努める。

オ 予防医学思想の普及、健康増進啓発に向けた健康づくりへの支援事業

この事業は、公益目的事業の目玉のひとつとして、健康診断後における保健指導や一般市民を対象にした健康教育、糖尿病等の予防啓発を行うことにより、広く県民の健康づくりを支援していくことを目的にしている。市民を対象にした第 17 回市民健康講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネット（Y o u T u b e）配信で実施した。令和 4 年 2 月 1 8 日（金）～ 2 3 日（水）に、約 290 人の視聴があった。また、メディアシップ健康げんき倶楽部において、少人数（グループ）制の健康教育事業の一環として「心とからだの健康づくりセミナー」を継続的に実施した。

カ 感染症予防に関する知識の普及啓発並びに予防事業

この事業は、食品取扱関係者や福祉施設・医療関係者などに感染症予防の知識を普及し、必要な検査を行うとともに、インフルエンザについては学校など集団感染が懸念される場所において集団の予防接種事業を行うものである。インフルエンザ予防接種は、新型コロナワクチン接種と 3 週間以上の間隔を維持することが困難との理由で、学校単位で行う学生などの集団接種が昨年度より大きく下回り 7,987 件にとどまった。B 型肝炎や麻疹・風疹を含む全体の予防接種事業は

13,695 件で前年度対比 116.4%と増加した。

また、感染予防対策の目玉の「新型コロナワクチン接種」について、市町村からの要請に基づく集団接種（小千谷市、見附市、田上町）、新潟市の個別接種、企業や大学対象の職域接種をあわせて 34,329 件実施した。

キ 提携して業務を行う法人への協力事業

当財団は、予防医学事業中央会ならびに結核予防会本部という、日本全体で保健活動を展開している二つの全国組織と提携し、それぞれの組織の新潟県支部として県民向けの啓発活動などの協力事業を実施している。特に、結核予防会複十字シール募金活動は、年間で約 220 万円の募金の実績があり、社会啓発活動に努めている。

新型コロナウイルス感染症の影響は当面続くと思われるが、以上のような公益目的事業を通して、県民が生涯にわたり心身ともに快適な生活をおくることができるよう、地域保健、職域保健、母子保健、学校保健、感染症予防、健康づくりなどの各分野における保健衛生活動を継続的・安定的に実施していくことが公益法人としての当財団に課せられた使命であると考えている。

2 個別事業の報告

当財団は、定款において定める公益目的事業の区分とは別に、公益財団法人への移行設立時において、事業全体を「検査事業」「健（検）診事業」「健康づくり事業」の3つの個別事業に大別している。この3事業の実績と課題は次のとおりである。

第1 検査事業

（1）母子保健

新潟県・新潟市より委託を受け実施している新生児マス・スクリーニングは、行政・新潟大学・県医師会（産科）の指導のもと、県内唯一の検査機関として引き続き高い精度を維持するよう努めている。

令和2年度から新潟大学小児科内に設立された希少疾患協会「あすくるん」による「希少疾患に対する付加新生児スクリーニング」は、新生児の4割程度に普及し、大幅に実施数が増加した。

	当年度	前年度	前年度比%
先天性代謝異常検査	13,981	14,849	94.2
付加新生児 スクリーニング	6,415	286	前年度は2ヶ月の実績のため比較不可

(2) 学校保健

学校保健安全法に基づく尿検査は、児童・生徒の腎臓病・糖尿病の早期発見・早期治療を目的に行われている。県内各市の教育委員会や医師会との連携を密に検査を実施している。今年度、尿検査は新型コロナウイルス感染症による影響は少なく、コロナ禍前の令和元年度の実績に、ほぼ回復した。

	当年度	前年度	前年度比%
尿検査(一次・二次)	152,160	146,293	104.0
(うち、腎臓病精密検査)	195	231	
(うち、糖尿病精密検査)	28	35	
貧血検査	8,713	7,411	117.6

(3) 感染症検査

感染症検査のうち、実施数が最も多い腸内細菌検査については、令和3年度は、32,718件で前年度比98.6%の実施であった。

	当年度	前年度	前年度比%
腸内細菌検査	32,718	33,180	98.6
食品検査	700	632	110.8
QFT検査	927	978	94.8
HPV検査	95	108	88.0
血液検査(抗体)	1,510	1,866	80.9

(4) その他の検査

登録衛生検査所の業務の一環として、新潟市医師会メジカルセンターからの血液検査、及び近隣の病医院からの婦人科細胞診を受託している。

	当年度	前年度	前年度比%
血液受託検査	800	754	106.1
病理受託検査	4,304	3,794	113.4

第2 健(検)診事業

(1) 学校保健

学校保健安全法に基づき、4～6月までの間に小・中・高校生対象の心臓（心電図）検診、高校1年生対象の結核（胸部レントゲン）検診及び大学や専門学校の学生対象の健康診断を行っている。今年度は、新型コロナウイルス感染症による影響は少なく、予定した時期にほぼ実施できた。また、新規で2大学の健康診断を受託したことにより、実施数は昨年度を上回った。

	当年度		前年度	前年度比%
	学校数	人数		
結核検診 (胸部X線検査)	85	23,885	17,043	140.1
心臓検診	450	35,511	35,906	98.9
学生健診 (大・専門学生)	16	10,272	8,206	125.2

(2) 地域健診

県内各市町村が高齢者医療確保法や健康増進法などに基づいて実施している特定健康診査及び結核・各種がん検診について、当財団は、特定健診は中越・県央地域を中心に、結核・がん検診は上越地域を除く県内全域の事業を担当している。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は若干緩和され、特定健診、結核・がん検診ともに前年度比では100%超であるが、依然として受診者の受診控えは続いており、コロナ禍以前までの回復には至っていない。

	当年度		前年度	前年度比%
	市町村数	人数		
特定健診	6	31,584	26,799	117.9
結核検診 (65歳以上・39歳未満)	19	90,255	79,213	113.9

		当年度		前年度	前年度比%
		市町村数	人数		
地域がん検診	肺がん検診 (40歳以上)	19	114,608	101,446	113.0
	喀痰細胞診	11	1,184	1,158	102.2
	胃がん検診	7	14,929	12,528	119.2
	大腸がん検診	9	32,727	31,650	103.4
	乳がん検診	15	21,349	15,468	138.0
	子宮がん検診	13	12,900	7,306	176.6
	前立腺がん検診	6	4,172	3,348	124.6
骨検診		3	1,104	734	150.4

(3) 職域健診

労働安全衛生法に基づき事業所等が実施する定期健康診断は、行政・教育機関の職場の占める割合が大きく、毎年度の競争入札の結果に影響される。

定期健康診断は19,530件、施設における定期健康診断数は15,001件であった。

		当年度	前年度	前年度比%
定期健診	巡回	19,530	19,592	99.7
	施設	15,001	14,339	104.6
特殊健診		2,588	2,172	119.2

職域がん検診	胸部検診	34,864	36,548	95.4
	胃がん検診	13,288	13,720	96.9
	大腸がん検診	14,879	13,609	109.3
	乳がん検診	4,286	4,117	104.1
	子宮がん検診	5,419	3,503	154.7
	前立腺がん検診	1,869	1,976	94.6
事業所	骨検診	241	200	120.5

(4) 人間ドック検診

成人病検診センターにおける人間ドックは、各種健康保険組合、公務員共済組合との受託契約に基づくもののほか、全国健康保険協会（協会けんぽ）及び新潟市国保の検査項目に上乗せをして実施する併用の形態など、受診者のニーズにできる限り対応するようにしている。他の大規模な健診機関の影響を受けて、受診者数は1日平均して15～20人程度の少人数になっている。

	当年度	前年度	前年度比%
人間ドック	3,226	3,235	99.7

第3 健康づくり支援事業

(1) 特定保健指導

高齢者医療確保法に基づく特定保健指導は、小千谷市や見附市などの市町村からの委託により住民国保を対象にした出張の特定保健指導、及び人間ドック受診当日の検査結果に基づく指導などを実施している。職域を中心にして、メタボの基準の該当者が減る傾向にあると思われる。

特定保健指導の区分	当年度 人	前年度 人	前年度比%
住民対象（市町村国保）	68	62	109.7
職域対象（協会けんぽ、共済組合など）	225	287	78.4
健康げんき倶楽部における特定保健指導	23	18	127.8

(2) ストレスチェック

労働安全衛生法により義務化されたストレスチェック検査は5年目となり、事業所の規模や要望に応じて、利用するコンピュータシステムを使い分けている。ストレス検査後の高ストレス者に対する医師面接指導の申し出が減少する傾向にある。

ストレスチェック	当年度 人	前年度 人	前年度比%
ストレス検査	11,326	11,246	100.7
医師面談指導	22	31	70.1
メンタルヘルス相談	1	1	100

(3) 生活習慣病予防事業

成人病検診センターに特殊（糖尿病・禁煙）外来を設置し、次のような予防事業を実施した。

ア 糖尿病予防事業

健診の結果を踏まえ、糖尿病または境界型糖尿病の疑いのある受診者を対象に、山田幸男医師の指導に基づき、糖尿病精密検査、糖尿病教室、フォローアップ外来を実施した。

イ 喫煙予防事業

令和2年6月より治療薬の出荷保留が続いており、禁煙外来は休止中である。

生活習慣病予防事業	当年度 人	前年度 人	前年度比%
糖尿病予防事業	170	170	100
喫煙予防事業	0	8	

(4) 健康相談（個別）

健康診断の結果を踏まえ、保健師、管理栄養士の専門職が受診者の健康に関する悩みに個別の健康相談事業を行った。

健康相談の区分	当年度 人	前年度 人	前年度比%
人間ドックにおける健康相談	3,241	3,217	100.7

事業所などの定期健康診断における健康相談 新潟市特定健康診査における健康相談 労災2次健康診断における健康相談他	1, 141	1, 215	93.9
メンタルヘルス相談 (産業カウンセラー対応)	32	25	128.0
健康げんき倶楽部における健康相談	157	131	119.8

(5) 健康教育 (集団)

市町村、学校、事業所、地区組織などが開催する健康教育に関する講演会などに専門スタッフを講師として派遣するとともに、当財団の独自事業として、少人数制のセミナーの継続的な実施及び第17回市民健康講座をインターネット (YouTube) 配信した。

ア 第17回市民健康講座の開催

- ① 日時 令和4年2月18日 (金) ~ 23日 (水) インターネット配信
- ② 内容
講演1 「高血圧のお話」
内山 聖 当財団副会長
講演2 「高血圧予防は食事から・・・健康料理講座」
吉崎 真子 当財団管理栄養士
- ③ 参加者 約290名

イ 「心とからだの健康づくりセミナー」の開催

メディアシップ健康げんき倶楽部において、「心とからだの健康づくりセミナー」を継続的に実施したが、新型コロナウイルス感染症対策として1回あたりの定員を6人に限定したり、感染状況によって開催を延期したりしたため、参加者の人数は延べ83人で昨年度より少ない実施であった。

ウ 関係機関が主催する各種健康づくり活動への参加

- ① 長岡すこやかともしび祭り 新型コロナ感染症の影響により中止
- ② 福祉・介護健康フェア2021 新型コロナ感染症の影響により中止

(6) 予防接種

感染症予防の一環として、医療従事者や学生を対象に、B型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘など感染症の抗体検査及び予防接種を実施した。また、大

規模事業所や学校などを対象にした集団のインフルエンザ予防接種は前年度を大きく下回り、7,987件で前年度比65%であった。

予防接種	当年度 人	前年度 人	前年度比%
インフルエンザ	7,987	12,283	65.0
B型肝炎・その他のワクチン	2,046	1,412	144.9

(7) 新型コロナワクチン接種

国のコロナ感染予防対策の一環としてワクチン接種事業に取り組み、市町村が実施主体の集団接種（小千谷市、見附市、田上町）、成人病検診センターにおける個別接種（新潟市）、企業・大学対象の職域接種（新潟県立大学、新潟青陵学園、新潟日報グループ）を実施した。令和3年度は、「1、2回目接種」「3回目接種」を合わせて、延べ34,329件を実施した。

区 分		1、2回目 接種件数	3回目 接種件数	予診 のみ	接種券 なし	小 計	合 計
集団接種	小千谷市	5,292	1,884			7,176	23,686
	見附市	8,043	5,112			13,155	
	田上町	3,355	—			3,355	
個別接種 (医療従事 者含む)	新潟市	989	321	1		1,311	1,433
	新潟市以外	90	32			122	
職域接種	新潟 県立大学	2,420	—	5	10	2,435	9,210
	新潟 青陵学園	2,582	1,166		33	3,781	
	新潟日報 グループ	2,992	(R4.5実施 予定)	2		2,994	
合 計		25,763	8,515	8	43	34,329	34,329

(8) その他の支援活動

ア 身体障害者への受診対応

リフト装置付胸部検診車を配備し、福祉介護施設の入所者などの受診機会を

損ねることのないよう努めている。老朽化したリフト車の更新が課題であったが、令和4年度中に新しい検診車を配車できるよう購入の契約を行った。

第4 その他関連事業

(1) 関連機関への参加協力

ア 結核予防会及び予防医学事業中央会への加盟

それぞれの中央本部と連携し、新潟県支部としての活動を推進してきた。今年度はコロナ禍にあり、全国大会や研修会等は中止またはオンライン開催で行われた。

① 第72回結核予防全国大会参加

令和3年3月8日 東京リーガロイヤルホテル東京 オンライン開催

② 第66回予防医学事業推進全国大会参加

令和3年11月5日 グランドヒル市ヶ谷 オンライン開催

③ 第55回全国予防医学技術研究会参加

令和4年2月17日 中央会本部と福岡県支部によるオンライン開催

イ 新潟県検診機関協議会への参加協力

新潟県健康づくり財団が事務局を担当している協議会の会議・研修会に参加するほか、肺がん検診部会委員長施設として、より精度の高い検診が実施できるよう、会の運営に協力した。

(2) 専門委員会等の開催

検診検査業務の精度の向上を図ると共に事業を円滑に実施するため、例年新潟大学や医師会等と連携し専門委員会を開催しているが、コロナ禍の感染拡大予防のために対面での開催を中止せざるを得ず、活動が停滞している。

ア 肺がん検診専門委員会(2ヵ月1回開催) 令和3年度 メール連絡

イ 母子関係事業懇談会 令和4年2月28日(オンライン)

ウ 胸部検診読影委員会 村上地区 令和3年度中止

新発田地区 令和3年度中止

三条地区 令和3年度中止

エ 新潟市読影医師研修会 令和3年度中止

オ 子宮がん検診委員会 令和4年3月 書面報告

(3) 結核予防複十字シール募金運動

結核予防会本部が全国運動として展開している複十字シール募金を本年度も、保健所、新潟県食生活改善推進委員協議会等の協力を得て行った。

令和3年度 募金額 2,230,122 円 (目標額 2,500,000 円)

3 施設設備の整備

令和3年度における主な設備投資は、次のとおりである。

(1) 高額な検診機器及びコンピュータシステム等

ア 検診車(ポッシュ号)の胃部デジタルX線装置の載せ換え(30,000,000円)及び、胸部デジタル検診車D-11号の新規調達(50,000,000円)を予定し、それぞれ契約したが納入時期が次年度にまたがる2ヵ年事業となったため、予算執行としては、令和3年度分の支出にならなかった。

イ 総合的なコンピュータ基幹システムの更新(80,000,000円)を予定し、プロポーザルを実施したが、契約前の事前調整が不調になったため、システム更新を次年度に先送りした。

ウ このため、令和3年度は結果的に高額な設備投資を行わなかった。

(2) その他固定資産購入一覧

施設設備や医療器具の老朽化などに対応するため、次の固定資産を整備した。

【建物・附属設備】

ア 本館電気設備工事	3,643,506 円 (税込)
イ 本館・分館自動ドア防護柵	840,400 円 (税込)

小計 4,483,906 円 (税込)

【器具・備品】

ア 胸部X線検診装置管球交換(D-0 1号)	1,210,000 円 (税込)
イ 胸部X線検診装置管球交換(D-0 3号)	2,241,250 円 (税込)
ウ 学童検診用心音心電計	2,695,000 円 (税込)
エ 視力計	236,500 円 (税込)
オ オージオメーター	240,900 円 (税込)

カ	高速カラープリンター	1,980,000 円 (税込)
キ	学校検尿事務処理システムサーバー交換	2,420,000 円 (税込)
ク	本館エアコン設置 18台	10,413,174 円 (税込)
ケ	サーマルカメラタブレット	792,000 円 (税込)
	小計	22,228,824 円 (税込)
	新規購入額	26,712,730 円 (税込)

(3) 設備投資に伴う長期借入金及び長期リース負債の償還

ア 長期借入金の償還

- | | |
|------------|-------------------------|
| ① 借入先 | 第四北越銀行県庁支店 |
| ② 当年度中の償還額 | 9,996,000 円 |
| ③ 借入の内容 | 胸部 X 線検診車の購入代金に充当。(7年間) |
| ④ 長期借入金残高 | 20,020,000 円 |
- (令和4年3月31日)

イ 長期リース負債の償還

- | | |
|--|--------------------|
| ① リース先 | 栄研化学株式会社 |
| ② 当年度中の償還額 | 16,848,000 円 |
| ③ リースの内容 | 検査課 生化学検査機器導入(5年間) |
| ④ 令和3年度の償還額は、未払金として財政調整資金に積立て、リース期間の満期(令和5年1月)に残額を一括して償還することとする。 | |

(4) カーリース契約の導入

車両の管理を計画的に実施するため、第四北越リース株式会社との間で、車両のカーリース契約の導入について、令和3年11月26日付けで基本合意し、今後、当財団の一般車両について、順次、リースに切り替えていくことにした。

令和3年度におけるリース車の導入(令和4年3月31日現在のリース残額)		
① 中古車両の切り替え	11台	6,643,450 円 (税込)
② 新規のリース車導入	5台	10,591,680 円 (税込)
③ 令和4年度内の償還予定額	短期リース額	6,210,600 円 (税込)
	合計	23,445,730 円 (税込)

(5) 特定費用準備資金の積立

公益法人認定法第5条第6号に定められた収支相償の原則に基づき、当期経常増減額の22,394,105円は、次年度以降における検診機器の取得費用に充てるため、特定費用準備資金に積立てた。

4 法人運営の状況

(1) 主な会議の開催状況

定款の規定に基づき、理事会及び評議員会を次のとおり開催し必要事項を審議した。

ア 理事会

- | | | | |
|-------------|------|----------|---------|
| ① 第19回定時理事会 | 令和3年 | 5月31日(火) | 本館4階会議室 |
| ② 第17回臨時理事会 | 令和3年 | 9月30日(木) | 本館4階会議室 |
| ③ 第20回定時理事会 | 令和4年 | 3月16日(水) | 本館4階会議室 |

イ 評議員会

- | | | | |
|--------------|------|----------|---------|
| ① 第10回定時評議員会 | 令和3年 | 6月15日(火) | 本館4階会議室 |
|--------------|------|----------|---------|

(2) 監査報告

令和4年5月19日(木)に行われた監事監査の結果、令和3年度の事業報告及び決算について、適正の報告があった。

令和3年度 検査・健（検）診 事業状況

事業区分		令和3年度		令和2年度	B/C (%)	令和元年度	B/D (%)			
		(A)計画数	(B)実施数	(C) 実施数		(D) 実施数				
検査事業	母子	先天性代謝異常検査		14,000	13,981	14,849	94.2	15,257	91.6	
		付加新生児スクリーニング			6,415	286		0		
	学校保健	寄生虫検査 ぎょう虫		0	69	82		0		
		尿検査		151,000	152,160	146,293	104.0	154,623	98.4	
		(内訳)	1次検査			136,994	137,525		140,308	
			2次検査			4,207	4,000		3,757	
			腎精検			195	231		241	
			糖精検			28	35		27	
		大学			10,736	4,502	0.0	10,290		
	貧血検査（小児生活習慣病含）		7,500	8,713	7,411	117.6	9,792	89.0		
	感染症	腸内細菌検査		33,500	32,718	33,180	98.6	39,847	82.1	
		食品検査		650	700	632	110.8	647	108.2	
		QFT検査		1,000	927	978	94.8	1,173	79.0	
		HPV検査		90	95	108	88.0	133	71.4	
		血液検査（抗体）		1,800	1,510	1,866	80.9	2,174	69.5	
	受託	血液（新潟市医師会）		650	800	754	106.1	774	103.4	
		病理（開業医・他健診機関）		3,600	4,304	3,794	113.4	4,096	105.1	
	健診事業	学校保健	結核検診（高1年生・大・専門学生）		19,500	23,885	17,043	140.1	25,070	95.3
			心臓検診（小・中・高生）		36,000	35,511	35,906	98.9	36,950	96.1
学生健診（内科含む高・大・専門学生）			10,000	10,272	8,206	125.2	6,217	165.2		
地域検診（出張健診）		特定健診	全委託	26,500	29,048	24,465	117.9	33,142	88.7	
			一部委託	2,450	2,536	2,334		2,482		
		肝炎 特定・単独		1,500	1,550	1,437	107.9	1,699	91.2	
		前立腺がん 特定・単独		3,700	4,172	3,348	124.6	4,678	89.2	
		糖負荷試験		60	61	53	115.1	83	73.5	
		胸部検診	結核検診 間接撮影		86,000	90,255	79,213	113.9	107,850	83.7
			肺がん検診 間接撮影		120,000	114,608	101,446	113.0	138,413	82.8
			喀痰細胞診		1,200	1,184	1,158	102.2	2,267	52.2
		胃がん検診		15,000	14,929	12,528	119.2	16,527	90.3	
		大腸がん検診		35,000	32,727	31,650	103.4	38,849	84.2	
		乳がん検診		18,000	21,349	15,468	138.0	23,270	91.7	
		再掲	（マンモ1方向）			17,872	12,735	140.3	19,229	
			（マンモ2方向）			3,573	2,733	130.7	4,041	
		子宮がん検診		10,000	12,900	7,306	176.6	13,960	92.4	
骨粗しょう検診		500	1,104	734	150.4	972	113.6			

事業区分		令和3年度		令和2年度	B/C (%)	令和元年度	B/D (%)		
		(A)計画数	(B)実施数	(C)実施数		(D)実施数			
健診事業	職域検診	定期健康診断		19,000	19,530	19,592	99.7	23,126	84.5
		巡回健診(内訳)	A(推奨・充実・法定)		3,852	4,485		5,687	
			B(推奨・法定)		73	54		94	
			協会(生活習慣病健診)		2,943	3,141		3,546	
			新採用(雇用時)検診		403	232		279	
			深夜業務従事者健診		1,804	2,001		2,415	
			他保険組合健診		6,816	8,018		8,328	
			その他健診		3,639	1,661		2,777	
		ホール健診		14,000	15,001	14,339	104.6	14,662	102.3
		施設健診(内訳)	A(推奨・充実・法定)		3,309	3,285		3,235	
			B(推奨・法定)		34	38		20	
			協会(生活習慣病健診)		4,194	4,045		4,220	
			新採用(雇用時)検診		437	310		237	
			深夜業務従事者健診		211	185		262	
			他保険組合健診		2,466	1,534		2,595	
			新潟市特定健診		750	605		703	
		その他健診		3,600	4,337		3,390		
		ドック		3,200	3,226	3,235	99.7	3,496	92.3
		(内訳)	共済組合		587	579		681	
			民間健康保険組合		582	622		855	
			生活習慣病健診併用		1,181	1,196		1,117	
			新潟市特定健診併用		317	289		325	
			市町村国保ドック		182	177		184	
			個人		377	372		334	
		特殊健診		1,800	2,588	2,172	119.2	2,619	98.8
		(内訳)	有機		729	715		735	
			電離		60	84		703	
特化			743	616		588			
塵肺			250	139		56			
石綿			136	219		176			
VDT			502	398		361			
他			168	1		205			
胸部検診		35,600	34,864	36,548	95.4	39,892	87.4		
(再掲)	単独病院・施設		6,393	5,823		7,168			
	出張		13,580	16,888		17,428			
	ホール		11,737	10,619		11,820			
	ドック		2,154	3,218		3,476			
喀痰細胞診		320	397	392		478			

事業区分			令和3年度		令和2年度	B/C (%)	令和元年度	B/D (%)		
			(A)計画数	(B)実施数	(C) 実施数		(D) 実施数			
健 診 事 業	職 域 検 診	各 種 検 査 ・ が ん 検 診	胃がん検診	13,500	13,288	13,720	96.9	14,308	92.9	
			(内訳)	胃カメラ (ドック・ホール)		1,963	1,859		2,020	
				出張		4,923	5,204		5,458	
				ホール		4,949	5,090		5,180	
				ドック		1,314	1,413		1,500	
				単独		139	154		150	
			大腸がん検診	13,300	14,879	13,609	109.3	14,080	105.7	
			(内訳)	出張		5,795	4,603		4,611	
				ホール		5,976	5,819		6,056	
				ドック		3,108	3,187		3,413	
			乳がん検診	4,100	4,286	4,117	104.1	3,997	107.2	
			(内訳)	出張		1,851	1,845		1,254	
				ホール		1,506	1,389		1,650	
				ドック		929	883		1,093	
			視触診	0	0	0		0		
			子宮がん検診	3,200	5,419	3,503	154.7	4,908	110.4	
			(内訳)	出張		2,630	859		2,042	
				ホール		1,815	1,698		1,835	
				ドック		974	946		1,031	
			前立腺がん検診	1,800	1,869	1,976	94.6	1,875	99.7	
			(内訳)	出張		359	472		282	
				ホール		291	267		268	
				ドック		1,219	1,237		1,325	
			骨粗しょう検診	160	241	200	120.5	236	102.1	
(内訳)	出張		16	0		0				
	ホール		68	50		61				
	ドック		157	150		175				
健 康 支 援	感 染 予 防	予防接種	13,500	10,033	13,695	73.3	11,764	85.3		
		(内訳)	インフルエンザ	12,000	7,987	12,283		9,575		
			B型肝炎	1,500	1,558	948		1,673		
			麻疹・風疹(MR)	0	275	241		273		
			ムンプス	0	184	172		201		
			水痘	0	29	46		39		
			肺炎球菌	0	0	5		3		
			破傷風	0	0	0		0		
			ツベルクリン反応	0	0	0		0		
		新型コロナワクチン	10,000	34,329	0		0			
総 計			732,680	778,433	679,626	114.5	816,386	95.4		

令和3年度 健康づくり支援事業実施状況

事業区分		令和3年度		令和2年度	B/C (%)	令和元年度	B/D (%)	
		(A)計画数	(B)実施数	(C) 実施数		(D) 実施数		
健 康 支 援	特定 保健 指導	住民健診	80	68	62	109.7	98	69.4
		職域健診	280	225	287	76.2	298	75.5
		健康げんき倶楽部	25	23	18	150	25	92.0
	スト レス チ エ ック	ストレス検査	11,200	11,326	11,246	100.7	13,622	83.1
		医師面接指導	40	22	31	64.3	36	61.1
		メンタルヘルス相談	5	1	1	100.0	5	20.0
	生 活 習 慣 予 防	糖尿病予防事業	180	170	170	100.0	194	87.6
		喫煙予防事業	10	0	8		95	
	健 康 相 談	人間ドック健康相談	3,100	3,241	3,217	100.7	3,473	93.3
		定期健康診断・労災2次・新潟市特定における健康相談	1,200	1,141	1,215	83.2	1,379	82.7
		健げんき倶楽部健康相談	140	157	131	118.2	152	103.3
		産業カウンセラーによる カウンセリング	20	32	25	136.8	17	188.2
	健 康 教 育	市民健康講座	250	289	265	109.1	177	163.3
		健康げんき倶楽部 健康づくりセミナー	150	83	142	58.5	172	48.3
		連携講座	220	33	53	62.3	224	14.7
		講師派遣	100	6	105	5.8	419	1.4
総 計		17,000	16,817	16,976	99.1	20,386	82.5	

MEMO